

猫の命を守る関わり方を 考えましょう

飼育のポイント6選

矢巾町町民環境課環境係 (019-611-2506・2507)

1

屋内飼育に 努めましょう



屋外は、交通事故や感染症、迷子など多くの危険があります。猫の安全を守り、近隣とのトラブルを避けるため、屋内で飼育しましょう。

2

不妊去勢手術を しましょう



猫は繁殖力が強く、管理を怠るとあっという間に増えてしまいます。望まれない命を増やさないため、不妊去勢手術を行いましょう。

3

飼い主が分かるように しましょう



迷子や災害に備え、首輪に飼い主の連絡先を描いた名札をつけましょう。首輪が外れた場合に備え、マイクロチップを埋め込む方法もあります。

4

野良猫の無責任な 餌付けはやめましょう



野良猫への餌付けは、居つきや排せつによる近隣トラブルの原因になります。地域全体の生活環境を守るため、責任のない餌付けは控えましょう。

5

最後まで責任をもって 飼いましょう



最後まで家族として飼う責任があります。猫の年齢や病気などを理由に手放してはいけません。万が一飼えなくなったら、新しい飼い主を探しましょう。

6

近隣への配慮を 心がけましょう



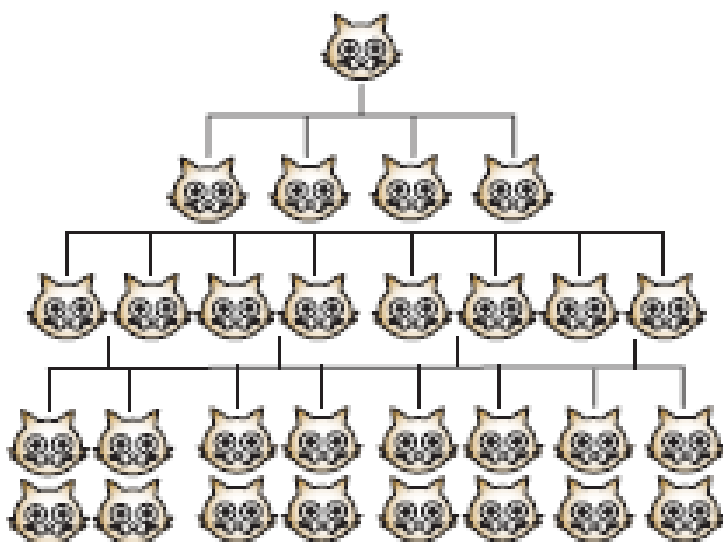
鳴き声や抜け毛、においなどが原因で、思わぬトラブルにつながる場合があります。周囲への思いやりをもって飼いましょう。

不妊・去勢手術をして飼いましょう

猫は繁殖能力が非常に高い動物です。

- 🐾 メス猫は生後4～12ヶ月で妊娠可能となり、年に2～4回出産し、1回に4～8頭の子猫を生みます。放っておくと、ねずみ算式に増えてしまいます。
- 🐾 猫が増えすぎることにより、騒音や悪臭などの苦情を招き、地域住民とのトラブル悪化につながるおそれがあります。

1頭のメス猫が...



1年後には20頭以上

2年後には80頭以上

3年後には2000頭以上

飼い猫と飼い主さん両方の幸せのためにも

不妊・去勢手術を行いましょ！

矢巾町町民環境課環境係 (019-611-2506・2507)